

N3 Vocabulary List, Sentence Patterns

■語彙 (Vocabulary List)

- ・会話 conversation

今日は友達と会話を楽しみました。

I enjoyed a conversation with my friend today.

- ・食事 meal

食事中に話すのはマナー違反です。

Talking during a meal is considered bad manners.

- ・沈黙 silence

日本では沈黙が尊重されます。 Silence is respected in Japan.

- ・文化 culture

日本の文化を学ぶことは面白いです。

Learning about Japanese culture is interesting.

- ・友達 friend

彼は私の親友です。 He is my best friend.

- ・質問 question

番組に質問を送ってください。 Please send your questions to the program.

- ・料理 dish

この料理はとても美味しいです。 This dish is very delicious.

- ・伝える to convey

思いを伝えるのは大切です。 It's important to convey your feelings.

- ・反応 reaction

彼の反応は予想外でした。 His reaction was unexpected.

- ・体験 experience

日本での体験は忘れられません。 My experience in Japan is unforgettable.

◆文型 (Sentence Patterns)

- ・～ながら while doing

音楽を聴きながら勉強します。 I study while listening to music.

- ・～たとたん as soon as

ドアを開けたとたん、犬が飛び出しました。

As soon as I opened the door, the dog ran out.

・～に慣れる to get used to
日本の生活に慣れるのは時間がかかります。
It takes time to get used to life in Japan.

・～に違いない must be
彼は忙しいに違いないです。He must be busy.

・～こともある sometimes do
時々遅刻することもあります。 Sometimes I am late.

・～てはいけない must not
会議中に携帯電話を使ってはいけません。
You must not use your phone during the meeting.

・～なくてはならない must do
明日までにレポートを提出しなくてはなりません。
I must submit the report by tomorrow.

・～という to speak of
日本料理というとうと寿司を思い出します。 Speaking of Japanese food, I think of sushi.

・～としたら if (hypothetically)
もし億万長者になったとしたら、何をしますか？
If you were a billionaire, what would you do?

・～まま as it is
靴を履いたまま部屋に入らないでください。
Please don't enter the room with your shoes on.

〈スクリプト〉

◆オープニング :番組紹介 & BGM(1分)

□ 番組紹介 & ゲスト紹介

M: こんにちは、みなさん！！お元気ですか。

「Cotoラジオ」、本日も始めました！！

パーソナリティは私(わたくし)金城と、及川先生でお届けしてまいります。

及川先生、よろしくお願いいたします。

A: はい、どうぞよろしくお願いいたします。

♪なぜなにシリーズ開始の音楽〉

・コーナー1: 本日のテーマ & スモールトーク(●分)

M: 今日もCotoラジオリスナーの方から質問が届きました。

A: わあ、どんな質問ですか。

M: はい、では早速読みたいと思います。「こんにちは。いつも楽しくCotoラジオを聞いています。私には日本人の友だちがいますが、せっかく一緒にご飯を食べに行っ

に、ぜんぜん話さないんです。私はご飯を食べながらたくさんおしゃべりしたかったのに、友だちは食事の前はたくさん話しましたが、食べ物がテーブルに来たあとは少し話したら食べて、食べたらず少話してまた食べて...と、ずっとそんな感じだったんです。でも食事中、「おいしいね！」と嬉しそうに言っていたし、帰るとき「今日は楽しかったね。また行こうね！」と言っていたので、つまらなかった訳ではないと思います。どうして日本人は食事のときに話さないんですか。それとも私の友だちが特別なのでしょうか。今度ラジオで教えてください。」

—こんなメールが届いたんです。

A: リスナーの方が質問を送ってくださったんですね。嬉しいですね！

M: そうですね。たくさんの方が聞いて、このように質問が届いて、リスナーの人たちと一緒に番組を作っていけるのは、いいですね。

A: 本当ですね！ところで、私はこのリスナーさんの日本人の友だちの話を聞いて普通だと思いました。金城先生はどうですか。

M: 僕もリスナーさんの友だちが変だとは思いません。

A: じゃあどうしてリスナーさんは不思議に思ったんでしょう。

M: そうですね。どうしてなのでしょう。—という事で今日のテーマは...

♪<効果音>

M: 「どうして日本人は沈黙するの？」です。

・コーナー2: 日本人は黙って食事する？(●分)

M: では及川先生、誰かと食事に行くとき何も話しませんか。

A: いいえ。そんなことはありません。もちろん話します！一緒に楽しく食事するために会ったんですから♪

M: じゃあ、どんなタイミングで話しますか。

A: そうですねえ...。まずは席に座ってから話して、注文したあと話して、食事が来たら料

理について「おいしそうだね！」と話して、食べている間はあまり話ませんが、食べるものが無くなったからまた話します。

M: それです！「食べている間」あまり話さないのは何故ですか。

A: はい。それはもちろん、マナーだからです。食べ物が口に入っているときに話すのはマナー違反、日本語で「行儀が悪い」からです。同じように相手の口に物が入っているときに話しかけることも良くないことです。

M: そうですね。日本人は自分の口に物が入っているときに話すこと、また相手の口にも物が入っているときに話しかけることは「マナー違反」として小さい頃から教えられています。だから私たちは何かを食べているときはあまり話さないんです。

A: それともう一つ。「食事中にテーブルの上の食べ物に集中せず、おしゃべりに夢中になることは作った人に“失礼だ”。食事中は食べることを一番にし、話すことに集中するのはそれが終わってから。」、とも教えられました。

M: そうなんです。私たち日本人はこのマナーを大切にしているので、食事中はあまり話さないんです。

・コーナー3: どうして答えてくれないの？(●分)

M: では次です。実は僕も外国人の友だちからこんな質問をされたことがあります。

「どうして日本人は僕が質問したとき、すぐに答えなくて黙っているの？僕の質問の意味が分からないから？それとも答えたくないから？」

及川先生、これについてはいかがですか。

A: これも変だとは思いません。私も誰かに何かを質問されたとき、どう答えようか考える時は黙りますし、逆に誰かに質問したとき、すぐに答えなくて黙っているのを見ると「とてもよく考えてくれているんだな」と思います。

M: そうですね。私たち日本人が誰かと話しているときや、プレゼンテーションを聞いたあとに「沈黙する」のは、「考え中」とか「相手の話を尊重している」とか「内容について感動している」ことを表します。「沈黙」は決して悪いことではなく、むしろ相手のことを大切にしているサインなんです。

A: はい。そのとおりです。日本では昔から「間(ま)」という「サイレントタイム」を大切にしていますよね。

M: そうですね。でもこの日本特有の「間(ま)」が、「テンポ」を大切にする外国の人たちには不思議なんでしょうね。

・コーナー4: 黙っているのは話したくないからじゃない(●分)

M: さて、ここでもう一つ。日本に来た外国人がとても驚くことがあるんだそうです。

A: どんなことですか。とても興味があります。教えてください！

M: はい、それは「日本の街がうるさいこと」です。

A: 「うるさい」？...うるさいでしょうか。私はそうは思いませんが...

M: 外国の人はまず日本の駅や電車のアナウンスの多さに驚いて、それをとても「うるさい」と感じるそうです。他には住宅街でゴミ収集車が大きな音楽や市町村の連絡事項を流しながら走っていたり、毎日夕方5時には街にチャイムが流れ、学校も登下校や給食、そうじの時間に大きな音楽を鳴らし、毎時間始まりと終わりにチャイムを鳴らす。スーパーに買い物に行けば、店内アナウンスや売り場の案内放送や宣伝がずっと流

れている。とにかく街じゅうどこへ行っても「うるさい(Noisy)」と感じるんだそうです。

A: 言われてみればそうですね。毎日の生活の中で当たり前で聞いているので、全然気が付きませんでした。

M: 僕も「日常生活(デイリーライフ)」の一部になっているので、「うるさい」と思ったことは一度もありませんでした。

A: そうですね。よく「日本人は電車の中でとても“おとなしい”」と外国の人が言っています。たくさんの方がいる場所では、お互いに気持ちよく安心して過ごすために、ルールを聞いてしたがう、というのが習慣になっているのかもしれませんが。

M: あー、そうですね。本当にそうかもしれませんね。

A: これらも日本文化の面白さだとらえて、「日本人が黙っているのは話したくないからじゃない」、ということがもっと外国の人たちに伝わるといいですね！

■エンディングトーク：出演の感謝 & 締め言葉(1分)

M: そうですね。

はい、というわけで今日の「なぜ、どうして」シリーズ、「どうして日本人は沈黙するの？」は以上となります。

これをお聞きの皆さん、いかがでしたでしょうか。及川先生は、どうでしたか。

A: はい。日本語を教えるということは、ボキャブラリーや文型(センテンス・パターン)を教えるだけでなく、こういう日本の文化(カルチャー)も一緒に紹介しないといけなんだな、と思いました。

M: そうですね。僕も毎日日本語を教える教師として、とても勉強になりました。この質問をくださったリスナーさんに感謝です！

A: はい！

M: このラジオでは皆さんが「なぜ？ どうして？」と思う事に答えていきたいと
思います。ぜひみなさんが思った「疑問」をこのラジオに送ってください。

できるだけお答えしたいと思います。たくさんのご質問、お待ちしております。
それではまたお会いしましょう。及川先生、今日はどうもありがとうございました！！

A: ありがとうございました！！